

平成 30 年度 境港市市民活動 推進補助金事業 実績報告集



境港市総務部地域振興課企画係

～ 目 次 ～

◎平成30年度採択団体一覧・・・・・・・・・・・・・・・・P1

◎平成30年度事業実績

(1) 一般事業・・・・・・・・・・・・・・・・P2

(2) 緑化事業・・・・・・・・・・・・・・・・P8

平成30年度市民活動推進補助金採択団体一覧

	事業名	団体名	総事業費	補助対象額	交付決定額	交付確定額	区分	回数
1	第2回さかいみなど砂浜ウォーク	境港美保ライオンズクラブ	339,724	261,344	174,000	174,000	一般	1回目
2	漁村市出店増強計画	さかいみなど中野港漁村市実行委員会	309,833	134,833	92,000	89,000	一般	2回目
3	境港市・環春市友好25周年記念写真展	境港市・環春市友好25周年記念写真展実行委員会	469,868	119,868	87,000	79,000	一般	1回目
4	第5回平和のための戦争展	平和のための戦争展境港市実行委員会	187,193	158,761	80,000	79,000	一般	4回目
5	第4回境港カニカニマラソン大会	カニカニマラソン実行委員会	1,709,567	481,767	200,000	200,000	一般	3回目
6	第5回『境港おさかなロード大漁祭』	境港おさかなロード大漁祭実行委員会	1,632,075	841,668	300,000	300,000	一般	1回目
7	花いっぱいふれあい事業	鳥取県立境港総合技術高等学校ボランティア同好会	87,698	87,698	60,000	60,000	緑化	12回目
8	京和会花いっぱい運動	京和自治会	56,115	54,945	43,000	43,000	緑化	9回目
9	竹内西緑地へのマツ苗の植栽及び管理	竹内マツ植樹隊	563,580	563,580	60,000	60,000	緑化	6回目
10	花いっぱい運動	境港市立渡小学校PTA	90,032	90,032	60,000	60,000	緑化	5回目
11	しらおの森は花いっぱい	境港市立外江小学校PTA	79,072	79,072	60,000	60,000	緑化	14回目
12	花いっぱいの境小	境港市立境小学校PTA	90,267	80,009	60,000	60,000	緑化	9回目
13	花いっぱい ふれあい運動	上道小学校PTA	89,992	89,992	60,000	60,000	緑化	14回目
14	はないっぱい運動	境港市立余子小学校保護者と先生の会	84,655	84,655	60,000	60,000	緑化	3回目
15	花いっぱい！中浜小学校	中浜小学校保護者と先生の会	39,499	39,499	33,000	31,000	緑化	2回目
16	花いっぱい活動	誠道小学校PTA	90,120	90,120	60,000	60,000	緑化	14回目

※総事業費・補助対象額は実績を記載。その実績により交付確定額を算出。

交付決定額は申請時の補助対象額から算出。

区分	件数	補助金額
新規	0件	0
一般	6件	921,000
緑化	10件	554,000
合計	16件	1,475,000

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	第2回さかいみなと砂浜ウォーク			
事業主体	境港美保ライオンズクラブ			
補助区分	一般事業	団体補助回数(通算)	1回	
補助金額	174,000円	総事業費	339,724円	補助対象額 261,344円
事業内容	<p>【事業内容】 弓ヶ浜半島の砂浜を全国にPRするとともに、砂浜の美化推進活動を啓発することを目的とし、「さかいみなと砂浜ウォーク」を開催した。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年4月15日</p> <p>【実施場所】 夢みなと公園～アジア博物館</p> <p>【参加人数】 会員34名、一般の参加者134名</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>			

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。 (変更内容) 天気予報が雨模様だったため、キャンセル(約30名)が相次ぎ、あわせて予定していたドローン撮影ができなかった。
事業目的を達成できたか	当初の目的は、概ね達成できたと思う。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	海浜掃除に対する市民ボランティアも増えており、小学生親子のボランティアを招待し、ウォーキングとともに一層の環境美化に関する理解が深まってきていると感じている。
事業運営の自立に向けた方針	市内外に浸透してきたことからチラシやポスター作製の際、広告スペース等設ける等して、支援の拡大を図りたい。
今後の課題	市内外への周知・宣伝をいかに進めていくかが今後の課題と認識している。また、距離(7km)より短いコース設定や歩きやすいサイクリングロードを活用して参加者を増やしていくことが必要と思われる。
補助制度についての意見	極めて有用であると認識している。

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	漁村市出店増強計画				
事業主体	さかいみなと中野港漁村市実行委員会				
補助区分	一般事業	団体補助回数(通算)	2回		
補助金額	89,000円	総事業費	309,833円	補助対象額	134,833円
事業内容	<p>【事業内容】 沿岸漁業で獲れる魚は、少量だが様々な魚種が水揚げされており、漁師自ら販売する中野港漁村市にて、魅力の普及に努めた。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年5月～7月、9月の第2土曜日</p> <p>【実施場所】 中野港</p> <p>【参加人数】 会員16名、一般の参加者5月1,700名、6月1,200名、7月900名、9月900名</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	<p>多少の変更があった。</p> <p>収入：突然ギンザケの販売数が倍になる。</p> <p>支出：鮮魚販売促進用のラップマシン、のぼり、会場看板代などが増えた。</p>
事業目的を達成できたか	<p>おおむねできた。新規出店(あじさいが毎回参加、こめや産業も復活した)だが、昨年参加していた淀江の丸線が出なくなり、加工品の販売がさみしくなった。</p> <p>大海の干物販売が毎回好評だった。</p>
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	<p>ただの販売イベントではなく、学べる場としての機能もあり、魚を中心とした地域の全ての方が関わるイベントとして定着してきた。</p> <p>例えばあがりみち、なかはま保育園、境港総合技術高校など。</p> <p>それに伴ったタッチングプールで親子の来場者も増えた。</p>
事業運営の自立に向けた方針	<p>本来漁業者主導で行わないといけないが、漁業者に行政との付き合い方、自立などのノウハウをあと4年で伝授していきたい。</p>
今後の課題	<p>運営費がかつかつなので、そこが課題。</p> <p>利益も出してはいけいなのでそこが難しいところ。</p>
補助制度についての意見	<p>公共性が認められる事業は10/10を初年度だけでなく継続して支援してほしいです。</p>

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	境港市・琿春市友好25周年記念写真展			
事業主体	境港市・琿春市友好25周年記念写真展実行委員会			
補助区分	一般事業	団体補助回数(通算)	1回	
補助金額	79,000円	総事業費	469,868円	補助対象額 119,868円
事業内容	<p>【事業内容】 当市と、当市の友好都市である中国・琿春市の写真家による作品展を開催するとともに、会期中には、境港市国際交流員による講演と中国楽器による演奏会を開催した。</p> <p>【開催(実施日)】 写真展:平成30年10月10日～29日(火曜日は休館) 記念講演会 & ミニコンサート:平成30年10月28日</p> <p>【実施場所】 海とくらしの史料館</p> <p>【参加人数】 会員5名、一般の参加者【写真展】1,248人、【記念講演会 & ミニコンサート】48人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	大幅に変更した。 (変更内容) 当初想定していなかったミニコンサートの開催、図録の製作を行うことになったため、事業費の増加につながった。
事業目的を達成できたか	概ね達成できたと考えている。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	概ね達成できたと考えている。
事業運営の自立に向けた方針	財源確保の一途として、補助金や助成金だけでなく、事業の趣旨に賛同する者からの協賛金募集や作品出品者からの出品料徴収を検討したいと考えている。
今後の課題	財源の確保だけでなく、事業を企画するスタッフが少なく負担が集中しているため、スタッフの充実を図る必要がある。
補助制度についての意見	特になし。

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	第5回平和のための戦争展			
事業主体	平和のための戦争展境港実行委員会			
補助区分	一般事業	団体補助回数(通算)	4回	
補助金額	79,000円	総事業費	187,193円	補助対象額 158,761円
事業内容	<p>【事業内容】 戦争遺品の展示、戦争体験の語り、戦争体験の文集作成・配布により、市民に平和の尊さを考えてもらう機会を作った。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年9月29日～9月30日</p> <p>【実施場所】 境港市しおさい会館</p> <p>【参加人数】 会員125名、一般の参加者86人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。 (変更内容) 初めての文集の製作や、係員不足などにより変更があった。
事業目的を達成できたか	戦争の悲惨さと、平和の大切さを考えてもらうことが出来た。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	戦跡展示の参加者からの感想などで「今後も継続してもらいたい」など続けていくことを期待する意見が毎年ある。理解してもらい支援も広がっていると評価している。
事業運営の自立に向けた方針	補助金以外の財源は各団体の分担金による運営を行っているので行事を行うことは財政的に大変です。
今後の課題	市民のみなさんに今後とも継続して平和の大切さを考えてもらえるよう更に努力していきたい。
補助制度についての意見	いろいろな市民活動が行われているなか財政的にも弱小な団体もあります。少しでも補助などをしていただける制度というものは大変ありがたく貴重なものと考えています。

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	第4回カニカニマラソン大会				
事業主体	カニカニマラソン実行委員会				
補助区分	一般事業	団体補助回数(通算)	3回		
補助金額	200,000円	総事業費	1,709,567円	補助対象額	481,767円
事業内容	<p>【事業内容】 市民の健康増進、青少年の健全育成、境港市の地域振興を図ることを目的とし、マラソン大会を開催した。</p> <p>【開催(実施日)】 平成31年3月3日</p> <p>【実施場所】 境港市市内</p> <p>【参加人数】 会員11名、一般の参加者【選手】612名、【ボランティア】約180名</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。 (変更内容) 参加者数が見込みより多くなり、収入が大きく膨らんだ。また、一部の部門では、締切日前に申込を打ち切る事態となった。
事業目的を達成できたか	参加者数は、市民が昨年同様35%程度。親子の部は、50%以上が市民であった。マラソンを通じた健康への意識付け、青少年の健全育成に貢献出来たと感じる。地域振興の点でも参加者数が過去最高となり、大いに貢献出来たと思う。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	通行止めなど交通規制を行ったが地域の理解が定着した様に感じた。また、ボランティアスタッフも180名近くの協力を頂けた。
事業運営の自立に向けた方針	参加者数の拡大による自主財源の確保。実施組織の強靱化。
今後の課題	原状の運営方法(人によるタイム計測)では、これ以上の規模拡大が困難であるが、カテゴリーやレースの順番などを見直し、最大限の規模拡大を目指したい。
補助制度についての意見	特に無し。

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	第5回『境港おさかなロード大漁祭』				
事業主体	境港おさかなロード大漁祭実行委員会				
補助区分	一般事業		団体補助回数(通算)		1回
補助金額	300,000円	総事業費	1,632,075円	補助対象額	841,668円
事業内容	<p>【事業内容】 おさかなロードを地元市民だけでなく、観光客にも周知し、海岸通りの賑わいを創出するためにSea級グルメコンテストin境港やステージイベント、スタンプラリーなどを実施した。</p> <p>【開催(実施日)】 平成31年3月16日～3月17日</p> <p>【実施場所】 境水道海岸通り</p> <p>【参加人数】 会員10名、一般の参加者10,000名</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	<p>できなかった。 申請書には地元から出店者を募集とあるが、スケジュールに余裕がなく広く募集することが出来なかった。</p>
予算書と決算書の活動費の内訳	<p>多少の変更があった。 (変更内容) 会場警備人員の増加やステージイベントに関してゲストを両日呼ぶ企画を実施した。また出店者を広く募集出来なかった事から出店に関わる経費は補助対象経費から外した。</p>
事業目的を達成できたか	<p>両日天候が不安定な中、無事にイベントを終える事が出来た。</p>
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	<p>市内多くの事業者の皆様のご支援を頂く事が出来、無事に開催する運びとなった。 おさかなロードを含む海岸通りの周知や地元食材など、境港ならびに圏域の食に対する理解が広がったように感じた。</p>
事業運営の自立に向けた方針	<p>出店料の見直しとイベントPR活動の充実・強化。</p>
今後の課題	<p>地元の水産加工食品のさらなる充実を図り、食のイベントとして地元地域の活性化に繋げる。悪天候時の対策の強化や、地元はもちろん県内外に対する広報の強化。</p>
補助制度についての意見	<p>イベントを充実させ、来場者や出店者・出演者など多くの皆様に満足して頂きたい事から、小さなまちづくり団体にとってはとても有難い制度だと感じる。</p>

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱいふれあい事業				
事業主体	鳥取県立境港総合技術高等学校ボランティア同好会				
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	12回		
補助金額	60,000円	総事業費	87,698円	補助対象額	87,698円
事業内容	<p>【事業内容】 年間を通じて学校周辺および余子駅周辺の緑化、清掃活動などを実施。地域の人々の豊かな人間性や想いにふれ、「人を思いやること」の大切さを理解し、温かい人間関係づくりを実践した。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年5月～平成31年3月</p> <p>【実施場所】 校内、JR余子駅、市内高齢者施設・保育園</p> <p>【参加人数】 福祉科1年～3年。生徒会執行部、文化委員会、PTA、地域ボランティア 述べ約495人</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	福祉科1年生から3年生の全学年が活動に参加し、目的は概ね達成できた。今年度は、市や交流先からの呼びかけにより地域の公民館活動や保育園の食育活動、地域産業の普及事業等に高校生が参加し、交流する場面が多かった。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	余子駅花植えの際には、JR乗務員より「ありがとうございます」と声をかけてもらったり、駅利用者から「頑張ってるね」と声をかけてもらったりし、生徒たちの励みになった。また、地域事業に高校生が参加し、主催者世代と子ども世代のつなぎ役となることにより「会・事業が活性化した」と言っていたり、継続的な参加を求められることも多かった。緑化に関わる地域の具体的な場面での交流活動が増えたことで生徒自身も自己有用感を高め、本事業を継続する力となっている。
事業運営の自立に向けた方針	資金面においてはボランティア同好会活動費等で可能な限り活動を継続したい。活動当初の生徒の願いや花植えを通して「福祉のまちづくり」の視点を風化させないための柔軟な活動のあり方を生徒自身に考えさせていきたい。
今後の課題	福祉科内での活動に留まらず、PTAや生徒会さらには地域の関係機関と連携しながら、全校生徒がかかわる活動へと発展させる方策を考える。年間行事や天候等により予定された活動が困難となる年もあるので学校や生徒の状況に応じた活動内容や方法を工夫したい。
補助制度についての意見	来年度も継続していただきたい。

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	京和会花いっぱい運動			
事業主体	京和自治会			
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	9回	
補助金額	43,000円	総事業費	56,115円	補助対象額 54,945円
事業内容	<p>【事業内容】 京和会会員宅の道路添に季節の花を植えたプランターを飾り付け、町を花で彩った。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年6月～平成30年11月</p> <p>【実施場所】 京町周辺</p> <p>【参加人数】 会員19世帯</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	達成できた。平成30年6月10日と平成30年11月11日の2回、町内会の会員が植え替え作業を実施した。道路の美化を図るとともに、会員の親睦を深めることができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	10月19日、境地区連合会全体会議に於いて、境港市民活動推進補助金事業としての「花いっぱい運動」について、取り組み状況を報告し、活動されることを勧めた。
事業運営の自立に向けた方針	当面、本活動推進補助金を受けて「花いっぱい運動」を実施したい。
今後の課題	手ごろな値段の花の苗の種類が少なくなっており、プランターの台を増設して飾り付けに工夫をしたい。
補助制度についての意見	市の統一した「花いっぱい運動」のロゴの入ったプランター用のステッカーを作成していただきたい。

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	竹内西緑地へのマツ苗の植栽及び管理				
事業主体	竹内マツ植樹隊				
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	6回		
補助金額	60,000円	総事業費	563,580円	補助対象額	563,580円
事業内容	<p>【事業内容】 竹内団地内の竹内西緑地の松林はマツクイムシ被害や塩害等で荒廃しつつある。そんな境港市の木でもある「クロマツ」を5年計画で植栽・保全し、地域緑化の推進と自然環境や景観保全に寄与する。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年5月～平成31年2月</p> <p>【実施場所】 竹内西緑地</p> <p>【参加人数】 会員30名、一般の参加者45名</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。
事業目的を達成できたか	30年夏は異常高温が続き、植栽していたマツの木が枯れてしまったので、植え替えをした。当初植栽計画は1,200で予定通り植え、さらに125本を追加で植えた。合計1,325本。30年度の目標は達成できた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	平成25年11月に初めて植樹をして以来、今回の30年11月の植樹で6回、地域の方々と環境美化に取り組みました。整備した面積も70%くらいになり、完成も間近となり、市民の理解や応援を感じるようになった。
事業運営の自立に向けた方針	目標整備面積57,000㎡に対して現在39,000㎡整備が進み、先も見えてきた。公の助成金で大半カバーしていたが、今年度は、民間からの寄附も少し増えてきた。整備完了まであと2年の予定だが、自立は難しい。寄附のお願いの範囲も来年度は広げる。
今後の課題	現在、開墾整備・植樹をしている雑木林は、広さが500m×110mと結構広い。単に松林として管理するだけではなく、市民が森林公園のような使い方(散歩や休憩等くつろげる場所)が出来るような整備と一部松露畑の整備にも取り組みたい。
補助制度についての意見	提出書類は必要最低限で、対象事業の補助率を100%にして多くのボランティア団体が利用しやすいようにしてほしい。補助金額は下げても良いが、前払い支給の方がありがたい。(後払いでは会の担当者の立替払いになる)

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱい運動				
事業主体	境港市立渡小学校PTA				
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	5回		
補助金額	60,000円	総事業費	90,032円	補助対象額	90,032円
事業内容	<p>【事業内容】 植物を育てることの楽しさや喜びを感じさせ、また豊かな心を育むことを目的に、児童、教職員、PTA、地域ボランティアで四季折々の草花を育て、育てた花は地域に届けた。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年5月～平成31年3月</p> <p>【実施場所】 渡小学校前庭・中庭・校舎周辺</p> <p>【参加人数】 PTA、教職員、児童等 545名</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	概ね達成できた。自分たちから進んで花の苗や球根を植えたり育てたりする場を設けたことで、花を大切にしようという態度が育ってきた。また、主体的に花を育てよう、植えようという態度が年々育ってきている。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	PTAの中に、「花を育てよう」という意識がかなり定着してきた。ただし、今年も地域の中のボランティアの方にお世話になったが、広がり点では物足りなかった。
事業運営の自立に向けた方針	PTAの予算と学校予算だけでは、活動の継続と現状の維持は予算が足りず、難しい。今後も補助金をより有効に活用する工夫をしながら、子どもの心を育てたり、地域との交流を図っていきたい。
今後の課題	もっと地域の方に学校に来てもらいたいと考えている。2020年度から運営されるコミュニティスクールを活用し、もっと地域の方に学校に来てもらいたいと考えている。2019年度はそういったことを具体的に進める1年間となる。
補助制度についての意見	事業運営の自立の項目でも触れたが、予算が限られた学校やPTAの活動としては、この補助制度は非常にありがたい制度である。今後もぜひ活用させていただきたい。

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	しらおの森は花いっぱい				
事業主体	境港市立外江小学校PTA				
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	14回		
補助金額	60,000円	総事業費	79,072円	補助対象額	79,072円
事業内容	<p>【事業内容】 「しらおの森」を中心に学校全体をより良い憩いの場とするため、地域ボランティアとともに四季折々の草花を育てた。育てた花は地域にプレゼントし、美化活動に対する意識を高めた。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年5月～平成31年3月</p> <p>【実施場所】 「しらおの森」広場及び校内</p> <p>【参加人数】 児童、PTA、地域の方など約253名</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に植物を育てることの楽しさや喜びを味わわせるとともに、いのちの大切さを感じさせ、優しい心を育むことができた。 ・花づくりを媒介にして地域の美化活動への関心を高めることができた。 ・学校と地域をつなぐ「しらおの森」や学校を花いっぱいにする活動を通して、自分たちの町に愛着を持ち、郷土愛を高めることができた。 ・保護者ボランティアを募集し、ともに活動を進めていくことで、本校の教育への理解と協力を得ることができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	花ボランティアや児童の活動は、学校ホームページや学校便りなどで随時アピールしている。また、校区内の各事業所へ花を届けることで、本事業をアピールした。
事業運営の自立に向けた方針	本校児童が年間を通して交流学习等でお世話になる施設に、季節ごとに花を配ることにして、この花いっぱい運動が、学校と地域をつなぐより主体的な活動になるように取り組んだ。
今後の課題	今年度の花ボランティアは3名の応募があり増えた。本事業を活用して地域の方や保護者との交流形式の協働活動を年間を通して仕組み、より多くの保護者や地域の方へ本事業を拡大していきたいと考えている。
補助制度についての意見	本事業推進には大変資金がかかり、PTAの補助金だけでは不十分である。是非この事業への補助を継続してほしい。

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱいの境小				
事業主体	境港市立境小学校PTA				
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	9回		
補助金額	60,000円	総事業費	90,267円	補助対象額	80,009円
事業内容	<p>【事業内容】 四季折々の草花を育て、校内を彩り、学校を憩いの場とする。入学式や卒業式の会場に育てた花を飾り、新入生への歓迎の気持ちと卒業生への感謝の気持ちを表す。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年5月～平成31年3月</p> <p>【実施場所】 玄関・中庭・教室・校舎周辺</p> <p>【参加人数】 PTA会員、栽培委員会児童、1, 2年生及び希望者、約300名</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少変更があった。概ね予算どおり執行できたが、土や肥料、園芸小物等の購入で若干の変更があった。
事業目的を達成できたか	年間を通して、1年生と5年生、栽培委員会の児童を中心に栽培活動を行ったが、登下校時や休憩時間に植物の成長の様子を熱心に観察したり、花を眺めたりする児童の様子が見受けられ、植物をはじめとする生命を慈しむ心を育てることができた。また、入学式や卒業式の会場に育てた花を飾ることにより、新入生への歓迎の気持ちと卒業生への感謝の気持ちを表すことができた。また、育てた花を公民館や校区の3つの幼稚園に贈り、交流を深めるとともに地域の美化活動にもつなげることができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	育てた花を公民館や校区内の3つの幼稚園、学校ボランティアの方に寄贈して普段お世話になっている感謝の気持ちを伝えることができた。しかし、花づくりのボランティアを募って、児童と栽培活動に取り組んだが、参加は少人数であった。来年度からは保護者や地域を含めて具体的なさらには活発な活動ができるように再度計画を見直していきたい。
事業運営の自立に向けた方針	草花の種子を校内で採取して栽培を行ったり、肥料等を使って土づくりを行ったりしているが、植物の生育が天候に左右される面があり、ある程度は苗からの栽培を入れながら、花づくりに取り組む必要があると考える。
今後の課題	校内で栽培した草花を使って、地域の美化活動に貢献できるような取り組みを考えていきたい。具体的には、生活科や総合的な学習の時間で関わっている水木しげるロードやお魚ロードに花を飾るような計画も検討していきたい。また、保護者や地域のボランティアの方々を募り、学校と協同して花づくりに取り組み、地域の美化活動に貢献していきたい。
補助制度についての意見	自校での予算が限られた中で本補助制度は、大変有効であり、今後ともより良い活用を目指して取り組んでいきたい。

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱいふれ合い事業				
事業主体	上道小学校PTA				
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	14回		
補助金額	60,000円	総事業費	89,992円	補助対象額	89,992円
事業内容	<p>【事業内容】 植物を育てることの楽しさや喜びを味わい、花づくりを通して地域の美化活動への関心を高めるとともに、自分たちの町に愛着を持つやさしい心を育むことを実践した。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年5月～平成31年3月</p> <p>【実施場所】 校内・学校周辺</p> <p>【参加人数】 小学校児童、職員、保護者、地域の方など約300名</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。 (変更内容) パンジー、ビオラ、サイネリアの種をネットで注文することで、当初予算をかなり多く浮かせることができた。校門横を整備し新たにナチュラルガーデンの苗を植えたり、クラフトスクエアを購入し花を寄せ植えしたりし、より華やかに人目を惹く環境整備をした。
事業目的を達成できたか	本事業の主となる活動は、地域のお年寄りや保護者と一緒にする花の苗の植え替え作業(11月)である。その花を飾る舞台は卒業式と入学式に設定している。また入学式後に、保護者や学校ボランティアなど地域の方の啓発を兼ねて花の鉢の持ち帰りを行うところまでが事業である。よって、最終的なゴールまでは、まだまだ足りていないが、花の生育も良好なので、このまま事業の目的を果たせるものと期待している。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	本事業の予算を使って、継続的に玄関前や道路脇、中庭の植物の維持管理を行っている。11月のPTA主催による植え替え作業にも、参加して下さる保護者の方が増えている。市の助成金を受けていることを、花の持ち帰りを依頼する文章の中で伝えていきたいと思う。
事業運営の自立に向けた方針	学校という公の施設での緑化活動であるので、今後も継続的に助成をお願いしたいが、難しい場合でもPTA予算でやりくりし、同程度の緑化事業は維持していきたいと考えている。
今後の課題	花の育成を主事さんをお願いしている。しかし、主事さんが花の世話にかける時間は限られているので、児童の活動(委員会活動など)として取り組んだり、コミュニティスクール化も見越して、地域や保護者の方に花の世話をさせていただくことも今後考えていきたい。
補助制度についての意見	補助制度を活用していることを広く知らせていきたいと考えているので、学校では保護者に文章で活動を随時知らせるお便りの発行も考えているが、地域の方に知らせるものが何かあればと思います。

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	はないっぱい運動			
事業主体	境港市立余子小学校保護者と先生の会			
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	3回	
補助金額	60,000円	総事業費	84,655円	補助対象額 84,655円
事業内容	<p>【事業内容】 卒業式や入学式に向けて花を育て、多様な人とのかかわり合いを深める。栽培活動を通じて、植物をはじめとする小さな命を慈しむ優しい心を育てる。美化活動への関心を高め、地域美化への意識と意欲を持たせる。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年5月～平成31年3月</p> <p>【実施場所】 学校中庭</p> <p>【参加人数】 児童・教職員・保護者ボランティア163人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	地域の見守り隊さんや、保護者ボランティアさんと活動することで、目的はおおむね達成できた。また、道に沿って、季節の花を植えることで地域における花いっぱい活動を進めていくことができた。卒業式や入学式に向けての花づくりを通して、小さな命を慈しみ、成長を喜ぶ体験ができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	児童との活動を通して、地域の方に活動に対する興味を持ってもらうことができた。また、育てた花(サクラソウ)を南校舎側、耐震壁を活用して並べたり、玄関に飾ったりした。道路沿いに花壇を作り、季節の花を植えることで、地域の学校として良い景観づくりとなった。
事業運営の自立に向けた方針	PTA役員の方を中心に、事業内容の理解を深め、主体的な活動の一つとして継続的な取り組みにしていきたい。
今後の課題	地域の美化活動の一端を担う活動という意味で、学校に親しみをもって支援して下さる地域の方との交流を増やしていきたいと考えている。児童の活動時間の確保と、地域への呼びかけ方についての工夫が必要だと考える。
補助制度についての意見	児童数の減少により、年々、予算削減の声が出る環境美化活動である。こうした市の補助制度があれば、活動内容の縮小をすることなく学校環境を整えることができ、地域美化活動を意識させることで地域の一員であるという意識を育てることができる。

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱい！中浜小学校			
事業主体	中浜小学校保護者と先生の会			
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	2回	
補助金額	31,000円	総事業費	39,499円	補助対象額 39,499円
事業内容	<p>【事業内容】 校内の緑化を通して児童の学ぶ環境を向上し、自然に触れたり、植物を育てることの楽しさや喜びを体験する機会を増やす。親子や友人同士で共に作業し、感動を共有する大切さを学ぶ。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年8月から平成30年12月</p> <p>【実施場所】 校庭</p> <p>【参加人数】 PTA役員、保護者及び児童、教職員等約100名</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。 活動を年2回行ったのと、プランターを学校の物を利用した等。参加者の飲み物がなかった。
事業目的を達成できたか	達成できた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	児童、保護者の方多数に参加してもらい、学校の美化への理解を深めた。それにより学校への支援の意識を高めることができた。
事業運営の自立に向けた方針	学校内のイベントに合わせて行うことで、足を向けやすい環境を作ったり、プランターなど学校にあるものを利用することで予算を抑えたりする。
今後の課題	PTA役員や、元々交流のあるまつぼっくり事業所さんだけでなく、地域の方々との交流も加えていきたい。
補助制度についての意見	PTA予算だけではなかなかできないことも、補助制度があることで出来る範囲が広がると思います。

平成30年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱい活動				
事業主体	誠道小学校PTA				
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	14回		
補助金額	60,000円	総事業費	90,120円	補助対象額	90,120円
事業内容	<p>【事業内容】 季節の花を親子及び教職員で育てたり地域の方々と苗を植え替えたりする作業を共にし、交流を深め、育てた草花を地区内及び校舎内外を飾ることにより環境教育の一環とする。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年5月～平成31年3月</p> <p>【実施場所】 小学校周辺</p> <p>【参加人数】 親子・教職員・地域住民141名</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方にたくさん来ていただき、学校とのつながりが深まった。 ・親子で作業をすることで、家族の絆が深まった。 ・学校が花でいっぱいになり、華やかな雰囲気を作ることができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	保護者の方や地域の方々に参加していただき、一緒に花を植える意義を感じていただいた。また、育てた花を贈呈することで、感謝の言葉を沢山いただいた。
事業運営の自立に向けた方針	誠道小学校ではPTA会員の人数が減少傾向にある。自立へ向けて検討を進めるが、困難さがあるとする。
今後の課題	児童の考えや想いが、事業の中に反映された取組みになっていくこと。
補助制度についての意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と学校を結びつける機会をいただいている。 ・小さな学校にとっては、ありがたい制度である。